

【平成 23 年度・後期学期・ミクロ経済学 I・課題 5】

☆ 指定された表紙のページを 1 枚目として利用してください。

☆ 利用していない課題は採点対象としません。

☆ 締め切り：平成 24 年 1 月 10 日(火)、11 日(水)

【問 1】次のような場合に市場にどのような変化がおこるか、需要と供給曲線を用いて均衡価格と均衡数量の変化について述べなさい。

- (A) 米の市場で、米の代替財であるパンの価格が下降した。
- (B) パンの市場で、パンの補完財であるバターの価格が上昇した。
- (C) 消費者の所得が全般に上昇した。(注：財はすべて正常財とする。)
- (D) 消費者の人口が増えた
- (E) 重油を多用する鉄鋼の生産において、原油価格が上昇した。
- (F) 技術革新により、生産コストが下降した。

【問 2】次のような市場の状況を作図し、均衡価格の変化を示しなさい。

- (1) 供給が完全に弾力的である市場において、補完財の価格が上昇した。
- (2) 需要が完全に非弾力的である市場において、技術革新により、生産コストが減少した。
- (3) 需要の価格弾力性が非常に小さい(絶対値において)市場で、投入要素の価格が上昇した。
- (4) 需要の価格弾力性が非常に大きい(絶対値において)市場で、代替財の価格が上昇した。

【問 3】次のように需要・供給関数が定められるとき、(1)～(7)に答えなさい。

$$\text{供給: } Q_s = 3 + P$$

$$\text{需要: } Q_d = 18 - 0.6P$$

- (1) この需要・供給で決まる市場均衡を求めなさい。
- (2) この市場均衡における、消費者余剰、生産者余剰の値を求めなさい。
- (3) この市場で、政府が価格規制をして $P=10$ を最低価格として設定した場合、市場での取引量がどのように変わるか言葉で説明しなさい。また、市場で不均衡が成り立つ場合、どの程度余剰もしくは欠乏(不足)が生ずるか数値で求めなさい。
- (4) 最低価格が $P=20$ に変更された場合、(3)の問題を繰り返し、答えなさい。
- (5) この今、供給が $Q_s = 4 + P$ シフトしたとき、新しい市場均衡を求めなさい。
- (6) (1)と(5)で求められた二つの均衡間の、需要の弾力性を求めなさい。需要は価格弾力的かそれとも価格非弾力的か?
- (7) (1)でもとめた均衡を起点とすると、価格の上昇は企業の総収入の上昇につながるか下降につながるか(6)の解を用いて答えなさい。